

令和5年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	海洋生態学		
実習内容	<p>寒流域に位置する厚岸湖・厚岸湾の沿岸生物群集を対象に、野生生物の調査を体験することにより、海洋生態学の研究手法を習得する。主に下記の項目について、グループによるフィールド調査と室内での実験・解析を行い、海洋生態系についてさまざまな視点から理解を深めることを目的とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 沿岸域の海洋環境と動植物プランクトン 2. 干潟の底生生物の多様性と深度分布 3. アマモ場の生物群集と食物網 4. 海獣・海鳥の行動観察 		
実習内容キーワード	沿岸生態系、生物群集、生物多様性、寒流域、野外調査解析、潮間帯、アマモ場、動植物プランクトン、海獣・海鳥、干潟		
担当教員氏名・ 所属・役職名	仲岡雅裕・北方生物圏フィールド科学センター・教授 伊佐田智規・北方生物圏フィールド科学センター・准教授 鈴木一平・北方生物圏フィールド科学センター・特任助教		
協力教員氏名・ 所属・役職名	西川淳・東海大学・教授		
対象学生・学年	学部1～4年生	開講 期間	8月16日(水)～21日(月)
開講大学・施設名	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター厚岸臨海実験所		
施設の住所	〒088-1113 北海道厚岸郡厚岸町愛冠1番地		
電話	0153-52-2056	Fax	0153-52-2042
e-mail	nakaoka@fsc.hokudai.ac.jp	Web Site	http://www.fsc.hokudai.ac.jp/akkeshi/
交通 案内	釧路空港から空港連絡バスで約45分、JR釧路駅下車。釧路駅からJRで厚岸駅まで約50分、駅からタクシーで臨海実験所まで17分約2,000円。JR厚岸駅からバス(本数少ない)では15分「国泰寺」下車、実験所まで徒歩25分。札幌(新千歳空港)からはJRで釧路駅まで特急で約4時間、高速バスで約5時間。		
費用	宿泊費と食費3食分、その他雑費を含めて合計約11,000円。		
授業科目名	特別実習(海洋生態学コース)		
単位数	1	定員数	9
授業料の徴収について	国立大学および協定のある公立私立大学の学生は所定の書式による申請により授業料は不徴収とする。		
受講生選抜基準と 申し込み締め切り	定員を超えた場合は書類選考を行う。申込〆切7月5日(水)。定員に満たない場合は追加募集を行う場合もある。また、定員に余裕がある場合は、大学院生の受講も受け付ける。		
選抜結果連絡法	本人に郵送(連絡可能者はE-mail)で仮通知。後に理学部から正式通知を郵送。		